

大阪体育学会 令和5年度 総会議事録（案）

日 時 令和6年3月17日（日）13：20～14：10

場 所 大阪体育大学

総会次第

1. 開会の辞

2. 会長挨拶

3. 審議事項

- (1) 令和6・7年度会員選出理事について
- (2) 会則・諸規程の見直しについて
- (3) 令和4年度会計決算について
- (4) 令和6年度事業計画について
 - 1) 大阪体育学研究（第63巻）の発行
 - 2) 大阪体育学研究（No.63 Supplement）の発行（令和7年3月予定）
 - 3) 大阪体育学会第63回大会の開催（令和7年3月予定）
 - 4) 総会の開催（学会大会開催時）
 - 5) 会報の発行（HP掲載）（令和6年8月、12月予定）
 - 6) 講演会・研究会等の開催
 - 7) 理事会の開催（7回の開催を予定）
 - 8) 各種委員会の開催
 - 9) 領域別研究会の開催
 - 10) 研究方法セミナーの開催
 - 11) ホームページの管理・運営
 - 12) 学会賞並びに奨励賞の選出・表彰
 - 13) 研究助成の募集・選考
- (5) 令和6年度会計予算について
- (6) 名誉会員の推薦について
- (7) その他

4. 報告事項

- (1) 会員の異動
- (2) 令和5年度事業報告
- (3) その他

5. 次期学会大会の開催

6. 閉会の辞

1. 開会の辞

2. 会長挨拶

河鯖会長から開会の挨拶が行われた。

その後、会則により会長が議長となって総会が開始された。

3. 審議事項

(1) 令和 6・7 年度会員選出理事について（総会資料 1）

溝畑理事長より、資料に基づき説明された。審議の結果、原案通り承認された。

(2) 会則・諸規程の見直しについて（総会資料 2）

溝畑理事長より、資料に基づき説明された。審議の結果、原案通り承認された。

(3) 令和 4 年度会計決算について（総会資料 3）

浦田理事より、資料に基づき説明された。審議の結果、原案通り承認された。

(4) 令和 6 年度事業計画について

- 1) 大阪体育学研究（第 63 巻）の発行（ホームページに随時掲載）
- 2) 大阪体育学研究（No. 63 Supplement）の発行（令和 7 年 3 月予定）
- 3) 大阪体育学会第 63 回大会の開催（令和 7 年 3 月予定）
- 4) 総会の開催（学会大会開催時）
- 5) 会報の発行（HP 掲載）（令和 6 年 8 月、12 月予定）
- 6) 講演会・研究会等の開催
- 7) 理事会の開催（7 回の開催を予定）
- 8) 各種委員会の開催
- 9) 領域別研究会の開催
- 10) 研究方法セミナーの開催
- 11) ホームページの管理・運営
- 12) 学会賞並びに奨励賞の選出・表彰
- 13) 研究助成の募集・選考

上記、1) から 13) について、溝畑理事長より提案がなされた。審議の結果、原案通り承認された。

(5) 令和 6 年度会計予算について（総会資料 4）

林理事より、資料に基づき説明された。審議の結果、原案通り承認された。

(6) 名誉会員の推薦について

溝畑理事長より、今年度は該当する推薦者はいないことが説明された。審議の結果、原案通り承認された。

4. 報告事項

(1) 会員の異動（令和 5 年 3 月 20 日～令和 6 年 3 月 16 日）

入会 9 名（転入を含む），退会 50 名（転出を含む）

現在の会員数（令和 6 年 3 月 17 日現在）

名誉会員 27 名（前年度 27 名）

正会員 315 名（前年度 356 名）※

※前年度総会では会員数は 359 名との報告であったが、名誉会員を含む 3 名の情報に誤りがあったため、前年度会員を 356 名としている。

(2) 令和 5 年度事業報告

- 1) 大阪体育学研究（第 62 巻）の発行（令和 6 年 3 月）
 - ・ ホームページに随時掲載
 - ・ 年度末（3 月）に冊子として刊行
- 2) 大阪体育学研究（No. 62 Supplement）の発行（令和 6 年 3 月）
- 3) 大阪体育学会第 62 回大会の開催（令和 6 年 3 月 17 日、主管校：大阪体育大学）
大会テーマ「地域社会に貢献する大学スポーツ」
 - ・ 研究発表 18 題（一般研究発表 10 題、学部学生の研究発表 8 題）
 - ・ 基調講演 林 恒宏 先生（岡山理科大学）
 - ・ シンポジウム

＜テーマ＞

「地域社会と大学スポーツ：現状、課題、展望」

＜シンポジスト＞

山中 一剛 先生（四国大学）

「地域連携で取り組む四国大学スタープロジェクト」

藤林 真美 先生（摂南大学・KCAA 理事）

「大学連携による大学スポーツの社会的価値向上の取り組み」

富山 浩三 先生（大阪体育大学・社会貢献センター前センター長）

「大阪体育大学社会貢献センターの取り組み」

＜指定討論者＞

林 恒宏 先生（岡山理科大学）

＜モデレーター＞

藤本 淳也 先生（大阪体育大学）

- 4) 総会の開催（第62回大会開催時）
- 5) 理事会の開催
 - 第 1 回（令和 5 年 4 月 22 日 対面と Zoom でのハイブリッドによる開催）
 - 第 2 回（令和 5 年 6 月 24 日 対面と Zoom でのハイブリッドによる開催）
 - 第 3 回 休会
 - 第 4 回（令和 5 年 11 月 25 日 対面と Zoom でのハイブリッドによる開催）
 - 第 5 回（令和 6 年 1 月 27 日 対面と Zoom でのハイブリッドによる開催）
 - 第 6 回（令和 6 年 2 月 17 日 対面と Zoom でのハイブリッドによる開催）
 - 第 7 回（令和 6 年 3 月 17 日 対面と Zoom でのハイブリッドによる開催）
- 6) 各種委員会の開催
- 7) 講演・領域別研究会、研究方法セミナーの開催
 - ◆ 研究方法セミナーの開催（企画委員会主催）
 - 日 時：令和 5 年 11 月 10 日（金） 18:00～

開催方法：対面とリモートでのハイブリッドによる開催

内 容：研究方法セミナー

テーマ：スポーツ・運動の視覚探索行動と視線分析法を学ぶ

講演者：梅崎 さゆり 先生（天理大学）

◆講演会の開催

日 時：令和6年1月27日（土）15:00～

開催場所：関西学院大学大阪梅田キャンパス 1003 教室

内 容：講演会

テーマ：科学的情報を現場に活かす-私が陸上競技のトレーニング・コンディショニングで考えたこと-

講演者：佐川 和則 先生（近畿大学）

◆研究会の開催（健康領域研究会主催）

日 時：令和6年2月17日（土）15:00～

開催場所：関西学院大学大阪梅田キャンパス 1408 教室

内 容：研究会

テーマ：知っておきたい老若男女の骨盤底筋トレーニング-予防と治療を支える実践現場から-

講 師：辻野 和美 先生（株式会社ホリスティックヘルス研究会）

◆研究会の開催（教育領域研究会企画）

日 時：令和6年2月24日（土）13:00～

開催場所：関西学院大学大阪梅田キャンパス 1408 教室

内 容：研究会

テーマ：中学校の運動部活動における外部指導者の現状と課題

講 師：中尾 豊喜 先生（大阪体育大学）

「運動部活動改革プラン」のその後

(1) 学生の部活動指導員養成とマッチング状況

(2) 部活動改革と中等教育の教育課程としての重大課題

片上 健太郎 先生（宝塚市立宝梅中学校）

宝塚市の中学校における運動部活動指導の現状と課題について

指定討論者：灘本 雅一 先生（桃山学院教育大学）

◆研究会の開催（身体運動文化領域研究会企画）

日 時：令和6年2月24日（土）15:30～

開催場所：関西学院大学大阪梅田キャンパス 1408 教室

内 容：研究会

テーマ：体育とスポーツの未来を描く：共生と科学、そしてグッド・ライフ

講 師：林 洋輔 先生（大阪教育大学）

8) ホームページの管理・運営

9) 学会賞・奨励賞の選出

○学会賞

村川 増代（関西大学大学院・明治国際医療大学）

〔原著論文〕 5-Aminolevulinic Acid 摂取が高強度負荷時の運動パフォーマンスに及ぼす影響

（共著者：金谷和幸、川原田進、河端隆志）

○奨励賞

松本 大佑（兵庫県立大学大学院）、松浦 伸郎（松浦診療所）

濱口 郁枝（甲南女子大学）、濱口 雅行（元 大阪府立大学）

内田 勇人（兵庫県立大学大学院）

〔原著論文〕 中高年剣道実践者の生きがい感に影響を及ぼす剣道実践の関連要因について

(3) その他

1) 研究助成

採択者：佐名木 宗貴（関西大学大学院）

テーマ：コンタクトスポーツにおける高強度レッグドライブトレーニングの有用性

採択者：堀 彩夏（日本体育大学）

テーマ：アスリートにおける身体への意識が反芻および省察、抑うつに及ぼす影響に関する縦断的検討

5. 次期学会大会の開催

溝畑理事長より、来年度の主管校は関西学院大学であることが説明された。

6. 閉会の辞
